

向日市地域公共交通会議 委員名簿

令和3年4月1日時点

	区分	氏名	所属等	
1	市長又はその指名する者	安田 守	市長	
2	一般乗合旅客自動車運送事業者その他の一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体	野津 俊明	阪急バス株式会社 自動車事業本部 営業企画部部長	
3		平山 敬浩	株式会社ヤサカバス 上鳥羽営業センター所長	
4		阪本 和宏	京阪京都交通株式会社 代表取締役社長	
5		筒井 基好	京都府タクシー協会 副会長 (都タクシー株式会社 代表取締役社長)	
6		市田 花子	市民公募委員	
7	市民又は利用者の代表	多田 久美子	市民公募委員	
8		鈴木 堂司	市民公募委員	
9		岡崎 雄至	寺戸町連合自治会長	
10		清水 敏行	森本区長	
11		藤田 和男	上植野町自治連合会長	
12		上崎 勝彦	向日市老人クラブ連合会会長	
13		川崙 美千代	向日市身体障害者協会 身体障害者相談員	
14	国土交通省近畿運輸局京都運輸支局長又はその指名する者	金澤 重之	近畿運輸局京都運輸支局首席運輸企画専門官	
15	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	日田 守	阪急バス労働組合副執行委員長	
16	その他交通会議が必要と認める者	学識経験者	宇野 伸宏	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 教授
17			谷内 久美子	公益財団法人公害地域再生センター 研究員
18		国	田中 茂行	京都国道事務所 計画課長
19		府	佐野 稔	京都府乙訓土木事務所 技術次長
20			野口 千佳子	乙訓保健所 次長
21		府警	藤城 経広	京都府向日町警察署 交通課長
22		市	尾田 政義	向日市建設部 道路整備課長

議案書

議題1 ぐるっとむこうバス令和3年10月以降の運行継続について

提案内容

新型コロナウイルス感染症拡大防止が求められる現状を考慮し、ぐるっとむこうバス運行継続の可否について、機会を改めて議論いただくこととし、令和3年10月以降も運行を継続することを提案します。

趣旨

ぐるっとむこうバスの運行は、1年ごとに利用状況や交通事業者への影響の有無など、5つの評価項目（※1）を総合的に判断して議論することとしています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年来、京都府に3回の緊急事態宣言（※2）が発出されるなど、外出自粛や施設の休業などの要請がなされたことなどから、過去1年間の利用者数の推移に大きな増減が見受けられます。（資料1参照）

現在の利用状況を基に、ぐるっとむこうバスの事業効果や必要性を計り、運行継続の可否について議論することは困難であると考えますので、令和3年10月以降も引き続き、運行を継続することを提案するものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見据えながら、今後、機会を改めて運行継続の可否についてご議論いただく予定としております。

※1 5つの評価項目

- ① 平均乗車人数
- ② コミバスへの受容度
- ③ 事業者への影響
- ④ 外出機会の増加・自家用車からの転換
- ⑤ 地域の取組み

※2 京都府に緊急事態宣言

- 1回目 令和2年4月7日から令和2年5月21日まで
- 2回目 令和3年1月13日から令和3年2月28日まで
- 3回目 令和3年4月25日から令和3年5月31日まで

(令和3年5月24日現在)

ぐるっとむこうバス運行状況（速報）

月	運行 日数 (日)	北コース（月別）			南コース（月別）			備考
		乗車数 計(人)	平均 (人/日)	平均 (人/便)	乗車数 計(人)	平均 (人/日)	平均 (人/便)	
令和2年 4月	21	135	6.4	0.9	356	17.0	2.4	4/7緊急事態宣言（7都府県） 4/16緊急事態宣言（全国）
5月	18	145	8.1	1.2	491	27.3	3.9	5/21緊急事態宣言解除 （大阪・京都・兵庫）
6月	22	239	10.9	1.6	794	36.1	5.2	
7月	21	260	12.4	1.8	785	37.4	5.3	
8月	20	294	14.7	2.1	702	35.1	5.0	
9月	20	250	12.5	1.8	824	41.2	5.9	
10月	22	330	15.0	2.1	956	43.5	6.2	
11月	19	303	15.9	2.3	754	39.7	5.7	
12月	20	297	14.9	2.1	646	32.3	4.6	
令和3年 1月	19	238	12.5	1.8	547	28.8	4.1	1/13～緊急事態宣言（7都府県）
2月	18	238	13.2	1.9	544	30.2	4.3	2/28緊急事態宣言解除（2府4県）
3月	23	389	16.9	2.4	823	35.8	5.1	3/10～乗車券、南ルートIC利用開始 ・プレミアム乗車券利用者 北ルート:91人 南ルート:51人 ・ICカード利用者 南ルート:162人
4月	21	311	14.8	2.1	732	34.9	5.0	4/12-4/24まん延防止等重点措置 4/25-5/31緊急事態宣言(4都府県) ・プレミアム乗車券利用者 北ルート:150人 南ルート:108人 ・ICカード利用者 南ルート:184人

※ 南コースは、運賃収入からの割戻による推計値

ぐるっとむこうバス運行状況（年度ごと）

年度	運行 日数 (日)	北コース（年別）			南コース（年別）			備考
		乗車数 計（人）	平均 (人/日)	平均 (人/便)	乗車数 計（人）	平均 (人/日)	平均 (人/便)	
令和 元年度	119	1,755	14.7	2.1	4,895	41.1	5.9	令和元年10月運行開始
令和 2年度	243	3,118	12.8	1.8	8,222	33.8	4.8	
令和 3年度	21	311	14.8	2.1	732	34.9	5.0	
合計	383	5,184	13.5	1.9	13,849	36.2	5.2	

事務局からの報告

1 「向日市地域安全確認等に関する協定」の締結について

市民の皆様が安心して暮らすことのできる安全なまちをつくるため、「向日市地域安全確認等に関する協定」を市内に事業所を置くタクシー事業者と締結しました。

タクシー事業者の日常業務において、道路や公園等公共施設の安全確認及び高齢者や子どもに対する見守り活動を実施していただき、異変を把握した場合には速やかに本市に通報していただくものです。

(1) 締結事業者

- 都タクシー株式会社
- 阪急タクシー株式会社
- 第二ヤサカ交通株式会社
- さくらタクシー株式会社

(2) 締結日

令和3年4月1日

楽庁
2021年(令和3年)5月15日 土曜日
地域 22



タクシー地域見守りします

向日市と4社が協定 異変感じたら報告

向日市は、市内に営 守り活動に取り組み協 業所を置くタクシー会 定を結んだ。走行中 社4社と、連係して見 地域の安全確認を行

い、安全な生活環境の 維持を図る。

阪急タクシー(大阪 府豊中市)、都タクシー (京都市南区)、第二ヤ サカ交通(向日市鶏冠 井町)、さくらタクシー (同市物集女町)の4 社。市地域安全確認等 に関する協定では、乗 務員が、市内の道路や 公園などの公共施設 や、高齢者や子どもら 住民に異変を感じた 際、市に迅速に報告す るとした。日常業務と 並行して安全なまちつ くり協力する。

走行場所周辺の安全を 確認する乗務員(向日 市寺戸町)

都タクシー之訓營業 所(向日市寺戸町)の 大串正和所長は「地域 を24時間走るタクシー の目をいかし、地域住 民が安心して暮らせる ように、公共交通の役 割を果たしていきたい」と話した。

(梶原蓮菜)

京都新聞
令和3年5月15日(土)朝刊

2 向日市新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通支援補助金交付事業について

市民の皆様が安心して公共交通を利用できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組む事業所に対し、マスクや消毒液など新型コロナウイルス感染症拡大防止に資する物品の購入及び環境整備を行う事業を対象とする補助金を交付しました。

(1) 対象事業者

市内に事業所を置くバス事業者1社、タクシー事業者4社

(2) 対象事業

令和2年度中に実施した新型コロナウイルス感染症拡大防止に資する物品の購入及び環境整備を行う事業

(3) 補助金交付額

事業に係る経費について、1事業所につき100万円を上限とする額

3 ぐるっとむこうバスの利用者からお便りをいただきました

令和3年3月に、ぐるっとむこうバスを利用されている市民の方から市役所にお便りをいただきました。

日々の通勤で1年以上に渡りご利用いただいているとのことで、雨の日や冬の寒い日には大いに助かっていることや、3月10日から販売を開始したプレミアム乗車券を早速お買い求めになったこと、ご高齢であり毎日乗るのが「当然の日々」になっていることなどを綴っておられました。

また、ご自身で記録された1年2か月にも及ぶ乗客数の推移を資料としてご提供くださり、たいへん貴重な資料として事務局でも驚くとともに、温かいお便りを寄せてくださったことに感謝の念が尽きませんでした。

誠にありがとうございました。